

2011年度

科目名	文化財学課題研究(神話伝承学の研究)				
担当教員	辰巳 和弘				
配当	文修1・文博1		コード	25016	
開期	通年	講時	火曜日5限	単位数	4
授業テーマ	古代日本の心性				
目的と概要	日本の神話について古代学的視点から考える。特に考古資料のさまざまな「かたち」の背後にある古代人の「こころ」に分け入りつつ、記紀や風土記に伝承される神話の基層を分析し、日本文化の特質や基層を再認識することをめざす。				
成績評価法	随時、レポートを課す(60%)。平常点(40%)。				
テキスト					
参考書					
履修に当たっての注意・助言/準備学習	準備として、指示する講義関連図書・論文の通読。				
講義計画					
1. 文化をみる眼 (1) 考古資料を史料とするには。 2. " (2) 考古資料を資料とするには。 3. 中国文明の移入と倭化 (1) 仙薬「禹余糧」と唐古・鍵遺跡 4. " (2) 勾玉の性格 5. " (3) 銅鐸と銅鐸絵画 6. " (4) 古墳という葬制 (副葬品) 7. " (5) " (前方後円形の墓) 8. 古代の死生観 (1) 家形の空間と黄泉の国訪問神話 9. " (2) 舟葬論争 10. " (3) 舟葬観念 11. " (4) 大寺山洞穴と洞穴葬 12. " (5) 古墳壁画の思想 13. " (6) 形象埴輪の世界 14. " (7) 古墳と石製品 15. " (8) 『万葉集』にみる古代の他界観 16. 古代の環境と心性 (1) 眼一見えるもの、見えないもの 17. " (2) 見る一王権祭儀の基層 18. " (3) 出雲大社とその伝承 19. " (4) 境界 (坂・峠) 20. " (5) 山の神話と神奈備 21. " (6) 聖なる土と火 22. " (7) 宇宙樹とチマタ 23. " (8) 水の祭儀と神話 24. " (9) 龍・蛇と水 25. " (10) 鳥・袖・領巾 26. " (11) 地主神と王の狩 27. " (12) 神の訪れ 28. " (13) 神話の土壌＝心を問うこと 29. " (14) 古代人と環境 30. " (15) 古代人と環境					